

第 46 期 決 算 公 告

平成28年6月14日

東京都江東区佐賀二丁目8番4号
株式会社日立物流首都圏
代表取締役 福本和哉

貸 借 対 照 表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|------------------------|-------------------|------------------------|-------------------|
| 【資産の部】 | | 【負債の部】 | |
| 流 動 資 産 | 10,709,505 | 流 動 負 債 | 4,304,546 |
| 現金及び預金 | 12,202 | 買掛金 | 1,858,800 |
| 受取手形 | 133,625 | リース債務 | 42,940 |
| 売掛金 | 4,406,423 | 未払金 | 156,531 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,656 | 未払法人税等 | 749,124 |
| 繰延税金資産 | 265,872 | 未払消費税等 | 282,433 |
| 預け金 | 5,748,447 | 未払費用 | 1,092,111 |
| 未収入金 | 47,097 | 前受金 | 43,365 |
| 前払費用 | 84,906 | 預り金 | 48,455 |
| その他 | 6,273 | その他 | 30,785 |
| 固 定 資 産 | 2,239,547 | 固 定 負 債 | 790,815 |
| 有 形 固 定 資 産 | 1,755,253 | リース債務 | 124,862 |
| 建物 | 256,175 | 退職給付引当金 | 538,700 |
| 構築物 | 4,350 | 役員退職慰労引当金 | 53,500 |
| 機械及び装置 | 1,768 | 資産除去債務 | 11,579 |
| 車両運搬具 | 3,211 | 長期預り保証金 | 62,173 |
| 工具、器具及び備品 | 21,029 | | |
| 土地 | 1,290,319 | 負 債 合 計 | 5,095,362 |
| リース資産 | 178,399 | 【純資産の部】 | |
| 無 形 固 定 資 産 | 87,975 | 株 主 資 本 | 7,850,976 |
| 借地権 | 2,325 | 資本金 | 100,000 |
| ソフトウェア | 69,362 | 資本剰余金 | 424,600 |
| ソフトウェア仮勘定 | 2,912 | 資本準備金 | 177,100 |
| その他 | 13,375 | その他資本剰余金 | 247,500 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産 | 396,319 | 利 益 剰 余 金 | 7,326,376 |
| 投資有価証券 | 25,873 | 利益準備金 | 57,400 |
| 差入保証金 | 110,930 | その他利益剰余金 | 7,268,976 |
| 長期前払費用 | 870 | 配当積立金 | 50,000 |
| 前払年金費用 | 103,565 | 別途積立金 | 5,846,500 |
| 繰延税金資産 | 151,393 | 繰越利益剰余金 | 1,372,476 |
| 貸倒引当金 | △ 5,360 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | 2,714 |
| 出資金 | 1,245 | その他有価証券評価差額金 | 2,714 |
| その他 | 7,800 | | |
| 資 産 合 計 | 12,949,053 | 純 資 産 合 計 | 7,853,690 |
| | | 負 債 純 資 産 合 計 | 12,949,053 |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

〔 自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日 〕

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|---------------------|-----------|------------|
| 売 上 高 | | 33,821,417 |
| 売 上 原 価 | | 31,177,776 |
| 売 上 総 利 益 | | 2,643,641 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 557,778 |
| 営 業 利 益 | | 2,085,862 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 | 6,184 | |
| 受 取 配 当 金 | 374 | |
| 特定求職者雇用開発助成金 | 13,826 | |
| そ の 他 | 9,991 | 30,375 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 2,422 | |
| そ の 他 | 146 | 2,569 |
| 経 常 利 益 | | 2,113,669 |
| 特 別 利 益 | | |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 6,900 | |
| そ の 他 | 6,610 | 13,510 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 処 分 損 | 12,510 | 12,510 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 2,114,670 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 864,000 | |
| 法人税等調整額 | △ 104,270 | 759,730 |
| 当 期 純 利 益 | | 1,354,940 |

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- | | |
|------------------|---|
| 満期保有目的の債券 | 償却原価法 |
| 子会社株式及び関連会社株式 | 移動平均法に基づく原価法 |
| その他有価証券(時価のあるもの) | 期末決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) |
| 〃 (時価のないもの) | 移動平均法に基づく原価法 |
- (2) たな卸資産
- | | |
|--|--|
| | 移動平均法に基づく原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております) |
|--|--|

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
- | | |
|--|-----|
| | 定額法 |
|--|-----|
- (2) 無形固定資産(リース資産を除く)
- | | |
|--|-----|
| | 定額法 |
|--|-----|
- (3) リース資産
- | | |
|----------------------------|---|
| 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 | リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 |
|----------------------------|---|

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金
- 期末債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。
- (2) 退職給付引当金
- 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
- ①退職給付見込額の期間帰属方法
- 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。
- ②数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法
- 過去勤務費用はその発生時の従業員の平均残存勤務期間(16年)による定額法により、費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間(15年)による定額法により、翌事業年度から費用処理しております。なお、当事業年度末において認識すべき年金資産が退職給付債務から未認識数理計算上の差異を控除した額を超過するため、前払年金費用として、投資その他の資産に計上しております。
- (3) 役員退職慰労引当金
- 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。